

新ホロコースト記念館建設について

前田圭介建築士を迎えて

新ホロコースト記念館の特徴

- ・ 日本で最初に建てられた、子どものためのホロコースト記念館として、その特徴、ユニークさを生かす。
- ・ 大人数の団体訪問に対応できる。
講義室、展示室を広く確保。余裕を持って学び、見学ができるように。
- ・ 遺品等資料展示の充実
第一展示室（ホロコーストの概略について）、第二展示室（アンネの隠れ家の再現、オットー・フランク氏の平和への思いについて学ぶ）の設置
 - ・ オットー・フランク氏が平和のメッセージを発信するために使っていた、タイプライター
 - ・ ゲッターで使われていたレンガ
 - ・ コルチャック先生の銅像など
- ・ アンネの銅像が立つ、「アンネのバラ園」
バラの間を散策しながら、アンネについて思いを馳せることができる。
- ・ 高齢の方、障害を持っておられる方のためのエレベータ設置
- ・ 自由に本や、映像資料が閲覧できる学習室
- ・ 子どもたちが気軽に利用できる子どもの部屋。Small Handsの活動室としても。
- ・ 地下熱を利用した冷暖房システム、地下水を利用した散水設備
環境への配慮